

100-30

問題文

心筋のトロポニンの Ca^{2+} 感受性を高めて、強心作用を示すのはどれか。1つ選べ。

1. コルホルシンダロパート
2. ミルリノン
3. ジゴキシシン
4. ピモベンダン
5. デノパミン

解答

4

解説

選択肢 1 ですが

コルホルシンダロパートは、アデニル酸シクラーゼ（AC）活性化薬です。強心薬の一種です。 Ca^{2+} 感受性を高めて強心作用を示すわけでは、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

ミルリノンは、ホスホジエステラーゼⅢ阻害薬です。強心薬の一種です。 Ca^{2+} 感受性を高めて強心作用を示すわけでは、ありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

ジゴキシシンは、ジギタリス製剤です。 Na^{+} ， K^{+} -ATPase を阻害することにより作用する強心薬の一種です。 Ca^{2+} 感受性を高めて強心作用を示すわけでは、ありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 は、正しい選択肢です。

選択肢 5 ですが

デノパミンは、 β_1 刺激薬です。強心薬の一種です。 Ca^{2+} 感受性を高めて強心作用を示すわけでは、ありません。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 4 です。